



©2005 石塚真一/小学館

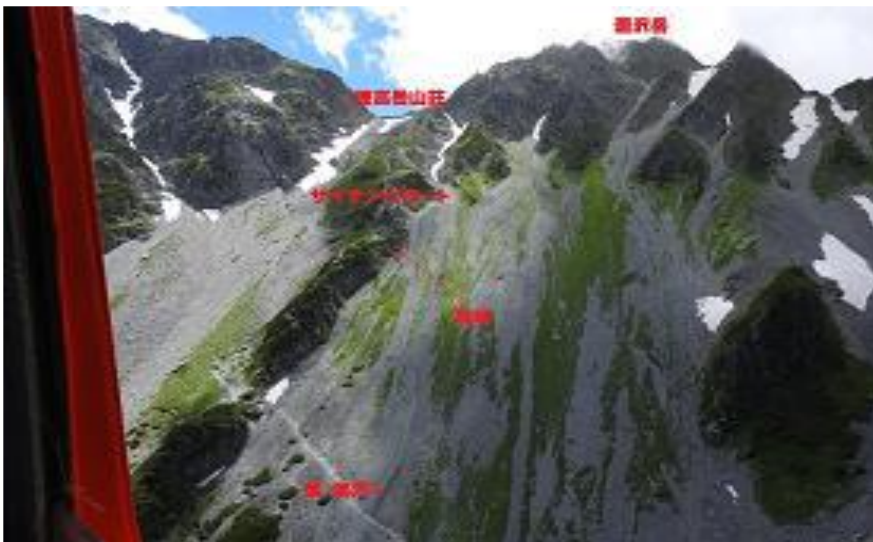
第455号＜令和8年(2026年) 7月28日＞
信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員
島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週(7/21～7/26)の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
7/22 水	南アルプス 北又沢大沢渡	男	58	無事救出	道迷い	単独で北又沢へ溪流釣りのため入渓し、道に迷い、行動不能
7/22 水	北アルプス 燕岳	女	62	負傷	転倒	4人パーティで合戦尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7/22 水	霧ヶ峰高原 八島ヶ原湿原	女	75	無事救出	発病	18人パーティで八島ヶ原湿原付近に登山中、体調不良により、行動不能
7/23 木	北アルプス 前穂高岳	女	58	負傷	その他	4人パーティで重太郎新道を登山中、カモシカ立場付近で、岩を乗り越える際に膝裏を負傷、行動不能
7/23 木	八ヶ岳連峰 赤岳	男	34	無事救出	その他	単独で赤岳から権現岳へ向け縦走中、技量不足で、行動不能
7/23 木	北アルプス 白馬鎗ヶ岳	女	77	無事救出	疲労	4人パーティで白馬鎗ヶ岳から下山中、杓子沢付近で、疲労のため、行動不能
7/23 木	北アルプス 奥穂高岳	女	16	負傷	滑落	22人パーティでザイテングラートを下山中、岩場でバランスを崩し、滑落、負傷



7/23 木	北アルプス 唐松岳	男	確認 中	死亡	滑落	単独で八方尾根を登山中、丸山付近で、何らかの原因により、滑落
7/24 金	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	女	59	負傷	転倒	2人パーティで白馬鑓ヶ岳へ向け登山中、バランスを崩し、転倒、負傷
7/24 金	北アルプス 五竜岳	男	66	無事救出	その他	単独で遠見尾根を下山中、技量不足で、行動不能
7/24 金	北アルプス 燕岳	女	74	負傷	転倒	2人パーティで合戦尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7/25 土	北アルプス 涸沢の山小屋	男	73	負傷	転落	単独で上高地から入山し、涸沢周辺の山小屋に宿泊中、ベッドの梯子から転落、負傷
7/25 土	北アルプス 唐松岳	女	75	負傷	転倒	2人パーティで八方尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7/25 土	長野市信州新 町の天狗岳	男	71	死亡	滑落	2人パーティで天狗岳を登山中、何らかの原因により、滑落
7/25 土	北アルプス 燕岳	女	77	無事救出	疲労	6人パーティで合戦尾根を下山中、第三ベンチ付近で、疲労のため、行動不能
7/26 日	八ヶ岳連峰 天狗岳	男	72	無事救出	疲労	3人パーティで唐沢鉱泉から西天狗岳に向け、西尾根を登山中、第一展望台付近で、疲労のため、行動不能
7/26 日	北アルプス 燕岳	男	53	負傷	落雷	単独(日帰り)で中房から入山し、燕岳山頂付近を登山中、落雷を受け、行動不能
7/26 日	北アルプス 白馬岳	男	61	無事救出	疲労	15人パーティで白馬大雪渓を登山中、小雪渓付近で、疲労のため、行動不能
7/26 日	北アルプス 白馬岳	男	64	対応中	不明	15人パーティで白馬岳へ向け登山中、何らかの原因により、行動不能
7/26 日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	女	61	負傷	転倒	9人パーティで白馬鑓ヶ岳から白馬岳へ向け登山中、鎖場でスリップし、転倒、負傷
7/26 日	北アルプス 白馬岳	男	65	無事救出	疲労	4人パーティで白馬鑓ヶ岳から白馬岳へ向け縦走中、白馬岳付近で、疲労のため、行動不能(中国国籍)
		女	64			
7/26 日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	男	58	負傷	滑落	2人パーティで白馬岳から白馬鑓温泉へ向け縦走中、スリップし、滑落、負傷

■山岳遭難発生状況～令和 8 年(2026 年)1 月 1 日～7 月 26 日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
R8 全体	163	26	1	69	90	186	96
R7 全体	168	31	3	81	78	193	115
前年同期比	-5	-5	-2	-12	+12	-7	-19
R8 単独登山	64	14	0	16	34	64	30
R7 単独登山	68	19	3	22	24	68	44
前年同期比	-4	-5	-3	-6	+10	-4	-14

■山域別発生状況～ 令和 8 年(2026 年)1 月 1 日～7 月 26 日

区分		件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	18	11.0%	1	0	10	11	22
	後立山	56	34.4%	15	0	22	32	69
	その他	14	8.6%	1	0	10	4	15
	計	88	54.0%	17	0	42	47	106
中央アルプス		10	6.1%	0	0	4	7	11
南アルプス		2	1.2%	0	0	1	1	2
ハヶ岳連峰		20	12.3%	4	0	7	11	22
その他の山岳		43	26.4%	5	1	15	24	45
計		163		26	1	69	90	186

■態様別発生状況～ 令和 8 年(2026 年)1月1日～7 月 26 日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者計
転・滑落	46	28.2%	10	0	39	0	49
転倒	25	15.3%	0	0	25	0	25
病気	12	7.4%	5	0	0	7	12
道迷い	25	15.3%	0	0	0	35	35
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	3	1.8%	2	0	1	0	3
落雷	1	0.6%	0	0	1	0	1
疲労凍死傷	21	12.9%	2	0	0	20	22
不明・他	30	18.4%	7	1	3	28	39
計	163		26	1	69	90	186

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和 8 年(2026 年)1月 1 日～7 月 26 日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳以下	0	0	1	5	6	33 26.8%	0	0	1	3	4	20 31.7%	10	53 28.5%
20 代	2	0	3	14	19		0	0	1	4	5		24	
30 代	1	0	2	5	8		1	0	2	8	11		19	
40 代	4	0	9	7	20	44 35.8%	1	0	2	1	4	21 33.3%	24	65 34.9%
50 代	5	0	10	9	24		1	0	11	5	17		41	
60 代	7	0	9	15	31	46 37.4%	2	0	5	3	10	22 34.9%	41	68 36.6%
70 代以上	2	1	7	5	15		0	0	6	6	12		27	
計	21	1	41	60	123		5	0	28	30	63		186	
比率	66.1%						33.9%							

■ 長野県警察山岳安全対策課（県遭対協救助部）からの**ワンポイントアドバイス**

先週、長野県内では、22 件の山岳遭難が発生しました。

槍・穂高連峰や後立山連峰をはじめ、県内の山岳域では、滑落や転倒による死亡・重傷遭難が相次いで発生しました。また、日中の気温が上昇した結果、体調不良や脱水、熱中症による「行動不能遭難」も頻発しました。

この時期、北アルプス等の森林限界を超えた山域では、稜線を歩けば日差しを遮るものではなく、強い日射に晒されながら長時間行動することになります。アップダウンをしながら行動を継続するには、十分な体力と、行動中のこまめな水分・カロリー補給が必須となります。喉が渇く前に、お腹がすく前に、意識的に補給を行いましょう。また、自身の体力やパーティの技量に応じた「ゆとり」のある登山計画を立てることで、疲労による遭難を未然に防ぐことができます。

せっかく登山に来て、自身の体力や技術に見合っていないければ、心身ともに、ただ苦しい思いをすることになります。「登りたい山」＝「登れる山」ではありません。登山は自然に身を投じ、自分自身と向き合うスポーツ（冒険）ですから、少しでもリスクを排除し、安全な登山に向け、冷静かつ慎重な判断をお願いします。

【長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ】

■登山計画書を作成・提出しましたか？

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html>



①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！

②家族や知人にも必ず詳細な予定（行先）を伝えましょう！

※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。

※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておきましょう。

■ 信州の山岳遭難防止対策プロジェクト～寄付を募集しています。



登山の楽しい思い出作りを陰から支える活動にご支援ください。長野県では、長野県山岳遭難防止対策協会の活動等を通じて、登山者の安全確保に向けた啓発活動や遭難救助に取り組んでいます。信州の山岳を安全に楽しんでいただくため、全国の皆様の温かいご支援を心からお待ちしています。なお、寄付金額1万円ごとに「安全登山啓発カード」を1枚差し上げます（最大4枚まで）。

以下の寄付応募サイト、または、二次元コードから皆さまの寄付を受け付けています。 <https://www.gachi-naga.jp/projects/4661/>

■ 横尾登山口・柵池自然園登山口に「啓発ゲート」設置しました！



長野県では、遭難件数、遭難者数ともに3年連続で過去最多を更新しています。遭難の要因として、登山計画や装備等の準備不足、体力・技術不足、登山ルールに対する認識不足などが指摘されています。このため、遭難防止対策の検討の一環として、夏山シーズンにあたり、登山者への安全啓発を目的とした「啓発ゲート」を試験的に設置しました。該当登山口から登山する際は、「登山準備・ルール確認票」の提出をお願いします。

期 間：令和8年7月18日(土曜日)～8月11日(火曜日・祝日) 25日間

場 所：北アルプス奥上高地横尾登山口(松本市) 及び
北アルプス柵池自然園登山口(小谷村)

内 容：啓発ゲートを通過する登山者に「登山準備・ルール確認票」を用いて安全登山に必要な準備が整っていることの確認を行います。登山装備など必要な準備が整っていない場合や、入山する時間が遅い場合には、入山の自粛をお願いする場合があります。

*「確認票」は、オンラインで事前提出すると大変、スムーズです。長野県のHPでご確認ください。

https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/keihatsu_gate.html

■ 山岳遭難防止常駐隊 北アルプスで活動中！

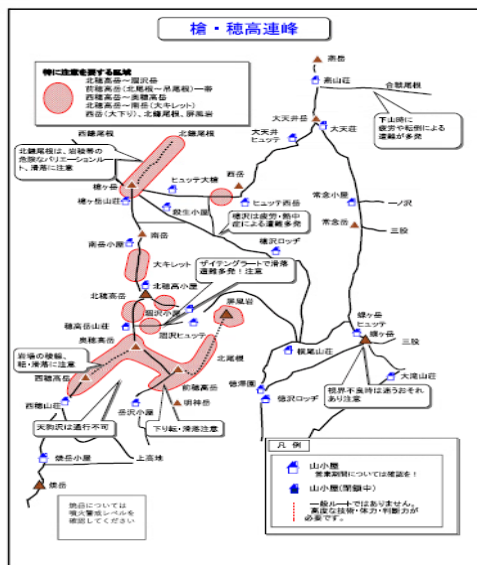
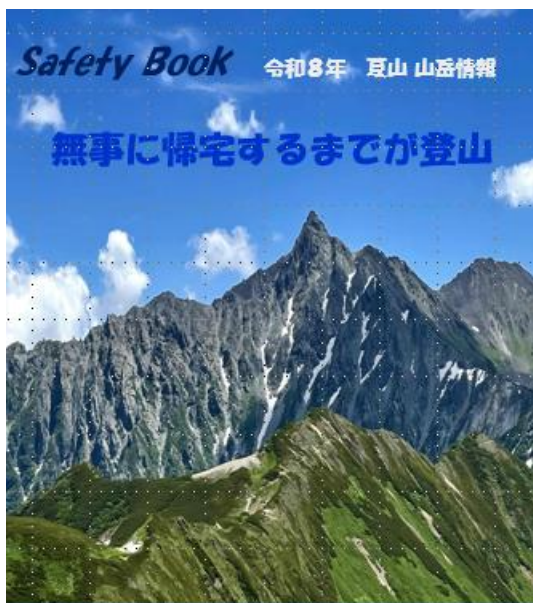
長野県山岳遭難防止対策協会では、遭難が集中する夏から秋の本格的な登山シーズンに、登山者が集中する北アルプスで遭難防止活動を展開するため、「山岳遭難防止常駐隊」を設置しています。「常駐隊」は北アルプスの北部と南部に分かれ、登山相談やパトロールを行い、山岳遭難の防止に努めます。

活動体制



	【北ア北部】	【北ア南部】
主な活動山域	後立山連峰	槍ヶ岳・穂高連峰
隊員数	18名	14名
設置期間	7/13～9/27	7/13～10/13

■ 夏山情報が完成しました！ **NEW!**



令和8年7月1日現在

北アルプスはじめ、南アルプス、中央アルプス、八ヶ岳連峰、長野県内の各山域の登山ルート of 危険ポイントなどを丁寧に解説。最新情報が満載です。「登山計画書」を作成する際の参考に！

長野県HP https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangakusounan/sangaku_tozansoudansyo.html

長野県警察HP <https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■ ご活用ください！ 長野県の山岳関係の情報提供サイトです！

★長野県山岳遭難防止対策協会 常駐隊公式X **NEW!**

https://x.com/Nagano_sotaikyō/status/2077614617149513958?s=20

★長野県警察 山岳遭難救助隊 公式X

https://x.com/NAGANO_P_M_R/

★信州 山のグレーディング ⇒ その山はあなたの実力に見合っていますか？

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>

★長野県警察 山岳情報 ⇒ 1週間ごとの最新の遭難統計を確認できます！

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

★長野県 山岳情報

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

* 統計の内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

sangaku@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝